

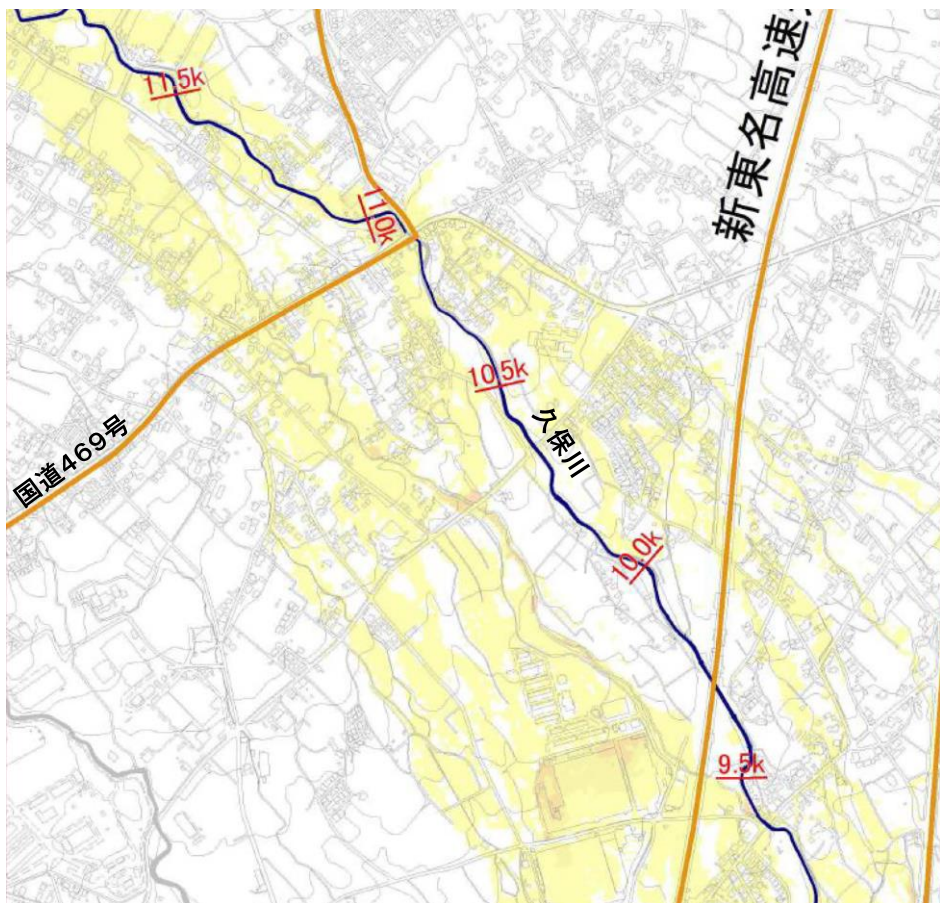


# 大雨 ( 河川氾濫・土砂災害 )

## 大雨① ハザードマップで自宅の危険を確認し、記入

### ア 自宅の位置を確認しましょう

見えにくい場合は「御殿場市防災マップ」、もしくは国土交通省の「重ねるハザードマップ」で確認しよう。



※出典：久保川浸水想定区域図

国土交通省  
重ねるハザードマップ  
(河川氾濫)

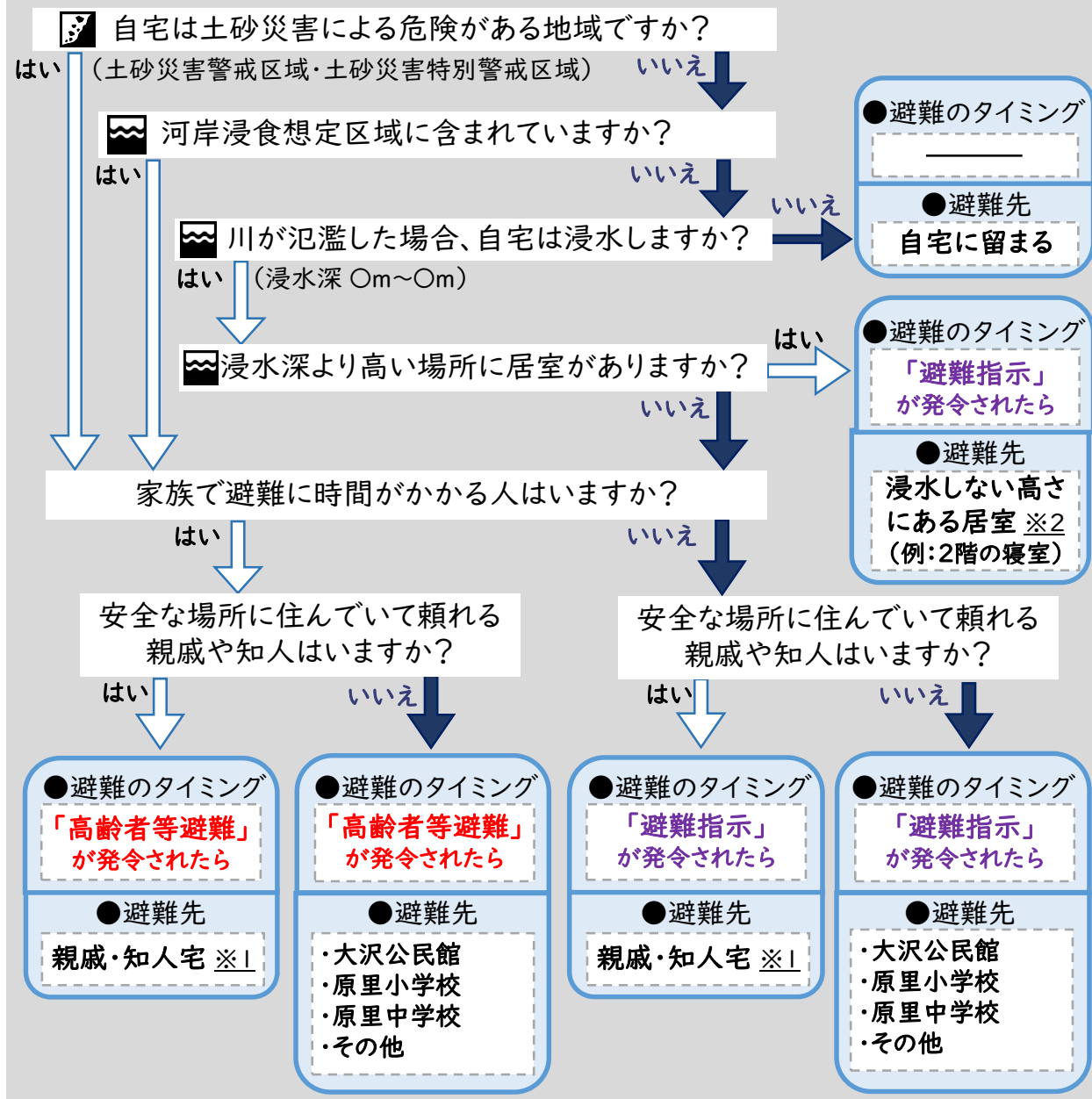
(土砂災害)

### イ 下記の災害リスクを確認し、「わたしの避難計画」に記入しましょう

河川氾濫による危険	土砂災害による危険														
<p>○浸水想定区域 (浸水深) 川が氾濫した場合に浸水するおそれがある区域</p> <p>凡例 浸水した場合に想定される水深(ランク別)</p> <table border="1"> <tr> <td>5.0~10.0m</td> <td>市町境界</td> </tr> <tr> <td>3.0~5.0m</td> <td>河川等範囲</td> </tr> <tr> <td>1.0~3.0m</td> <td>浸水想定区域の公表の対象となる河川</td> </tr> <tr> <td>0.5~1.0m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.3~0.5m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.3m未満</td> <td></td> </tr> </table>	5.0~10.0m	市町境界	3.0~5.0m	河川等範囲	1.0~3.0m	浸水想定区域の公表の対象となる河川	0.5~1.0m		0.3~0.5m		0.3m未満		<p>○土砂災害特別警戒区域 土砂災害が発生した場合、建物の破壊が生じ、住民等の生命や身体に著しい危害が生じるおそれのある地域</p> <p>○土砂災害警戒区域 土砂災害のおそれのある地域</p> <table border="1"> <tr> <td>土砂災害特別警戒区域</td> </tr> <tr> <td>土砂災害警戒区域</td> </tr> </table>	土砂災害特別警戒区域	土砂災害警戒区域
5.0~10.0m	市町境界														
3.0~5.0m	河川等範囲														
1.0~3.0m	浸水想定区域の公表の対象となる河川														
0.5~1.0m															
0.3~0.5m															
0.3m未満															
土砂災害特別警戒区域															
土砂災害警戒区域															

## 大雨② 避難のタイミング、避難先、情報収集手段を確認し、記入

### ア 避難のタイミング・避難先を決め、「わたしの避難計画」に記入しましょう



※1 親戚・知人宅へは、可能であれば事前に避難するようにしましょう。  
 ※2 水が引くまでの間の「飲み水・食料」や「簡易トイレ」などを準備しておこう。

### イ 情報収集手段を決め、「わたしの避難計画」に記入しましょう

避難情報や同報無線の放送、避難所の開設状況 ・御殿場市公式LINE ・御殿場市ほっとメール	避難情報や気象警報等 ・静岡県防災アプリ ・その他アプリ	避難情報やニュース ・テレビ ・ラジオ ボタンで避難情報表示
---	------------------------------------	---

※市の公式LINEやほっとメール、県防災アプリについて、8ページに2次元コードを掲載しています。

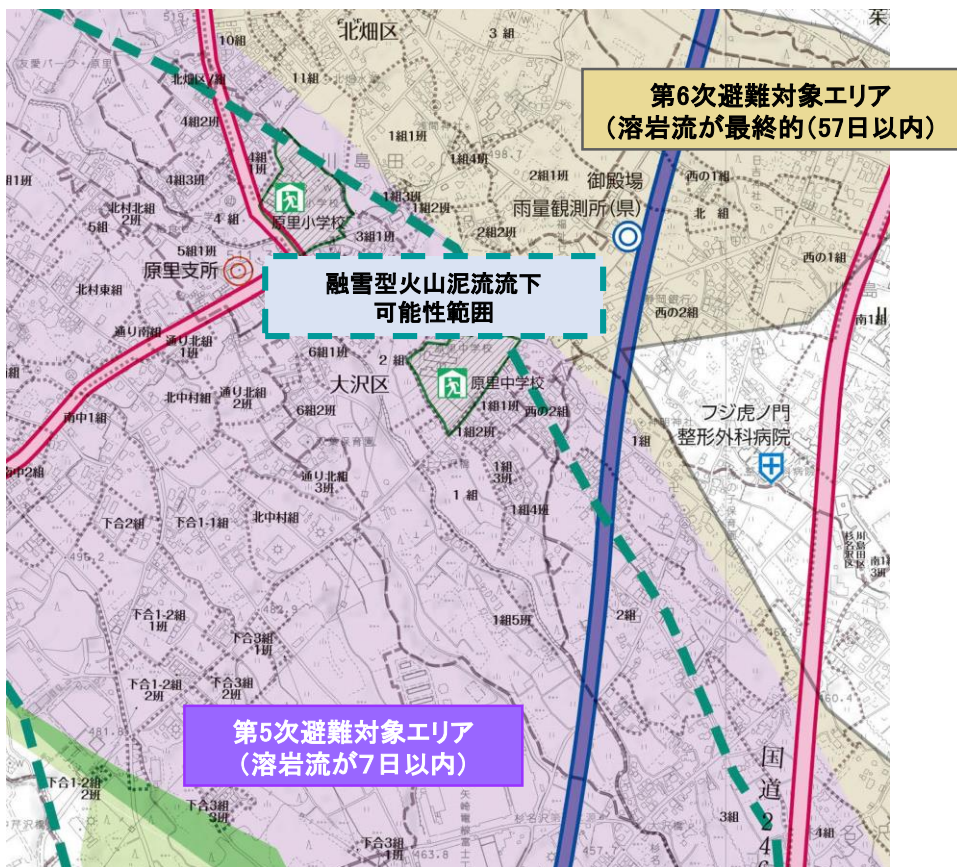


# 火山 溶岩流

## 溶岩流① ハザードマップで自宅の危険を確認し、記入

### ア 自宅の位置を確認しましょう

見えにくい場合は「御殿場市富士山溶岩流可能性マップ」及び「御殿場市富士山溶岩流ドリルマップ」で確認しよう。

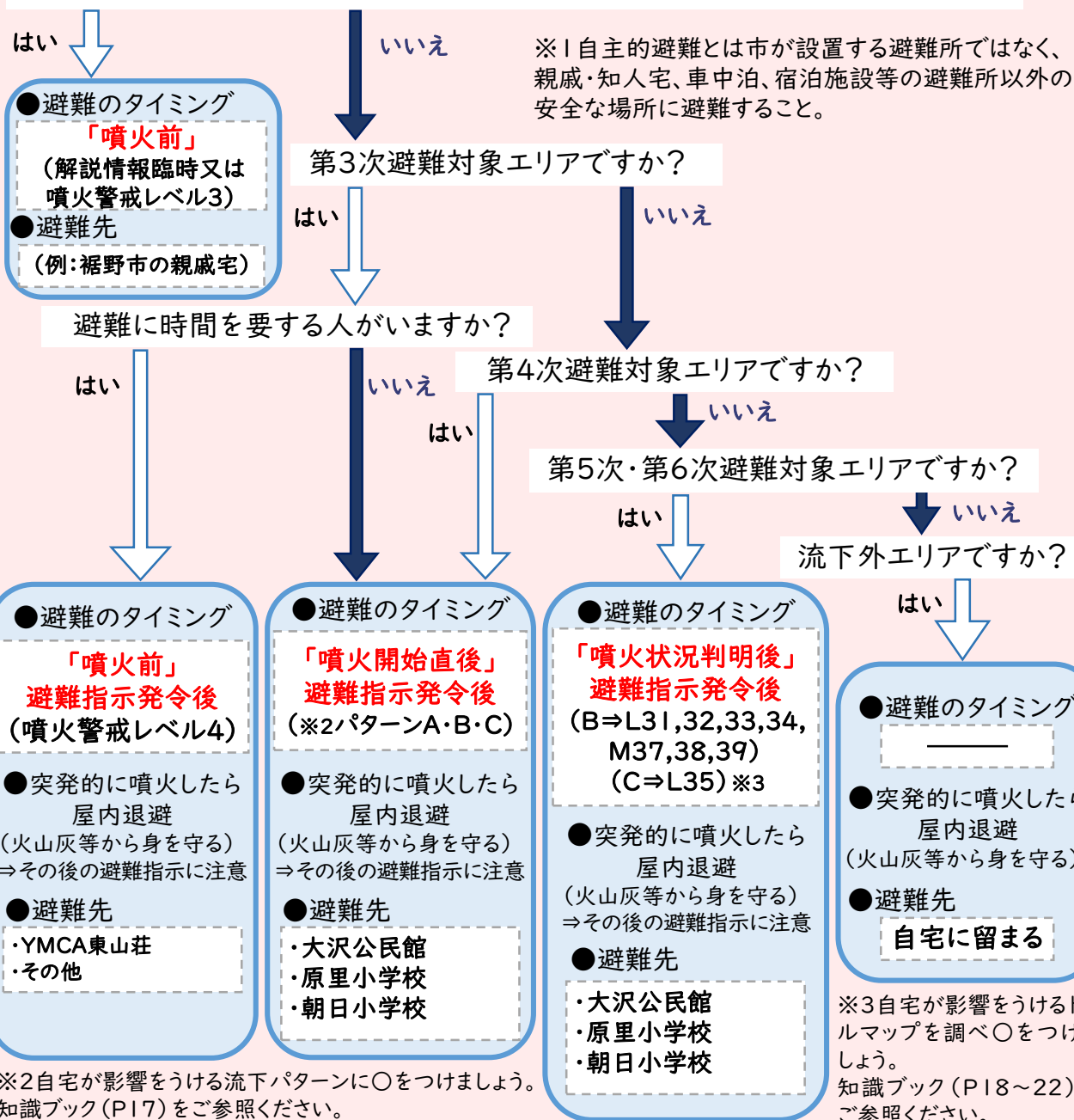


※出典:御殿場市富士山溶岩流可能性マップ  
 ※注意:データ容量が大きいので、スマートフォンやタブレットを使ってダウンロードされる場合は、wi-fi環境でのご利用を推奨します。

## 溶岩流② 避難のタイミング、避難先、情報収集手段を確認し、記入

### ア 避難のタイミング・避難先を決め、「わたしの避難計画」に記入しよう

噴火警戒レベル1(解説情報(臨時))が発表されたら※1自主的避難ができる。



御殿場市 富士山溶岩流可能性マップ

御殿場市 富士山溶岩流ドリルマップ (大規模L)

(中規模M No1)

(中規模M No2)

(小規模)

知識ブック

**ようがんりゅう 溶岩流**

溶岩が流れ始めた場合に、到達するかもしれない範囲

高熱の溶岩が斜面を流れ、家や道路を埋め近くの木々を燃やします。流れの速さは人が歩く程度なので、余裕を持って逃げる必要があります。

- 溶岩流が2時間で到達する可能性がある範囲
- 溶岩流が3時間で到達する可能性がある範囲
- 溶岩流が6時間で到達する可能性がある範囲
- 溶岩流が12時間で到達する可能性がある範囲
- 溶岩流が24時間で到達する可能性がある範囲
- 溶岩流が7日で到達する可能性がある範囲
- 溶岩流が最終的に到達する可能性がある範囲

避難対象エリア	凡例
第1次避難対象エリア (想定火口範囲)	区(班) 界
第2次避難対象エリア (火砕流、大きな噴石)	組 界
第3次避難対象エリア (溶岩流が3時間以内)	市指定広域避難地
第4次避難対象エリア (溶岩流が24時間以内)	市指定広域避難所
第5次避難対象エリア (溶岩流が7日以内)	救護病院
第6次避難対象エリア (溶岩流が最終的57日以内)	雨量観測所
	市役所・支所
	交番・駐在所
	消防署・分署

### イ 情報収集手段を決め、「わたしの避難計画」に記入しよう

避難情報や同報無線の放送、避難所の開設状況

- 御殿場市公式LINE
- 御殿場市ほっとメール

避難情報や噴火警報等

- 静岡県防災アプリ
- その他アプリ

避難情報やニュース

- テレビ
- ラジオ
- ボタンで避難情報表示

※市の公式LINEやほっとメール、県防災アプリについて、8ページに二次元コードを掲載しています。

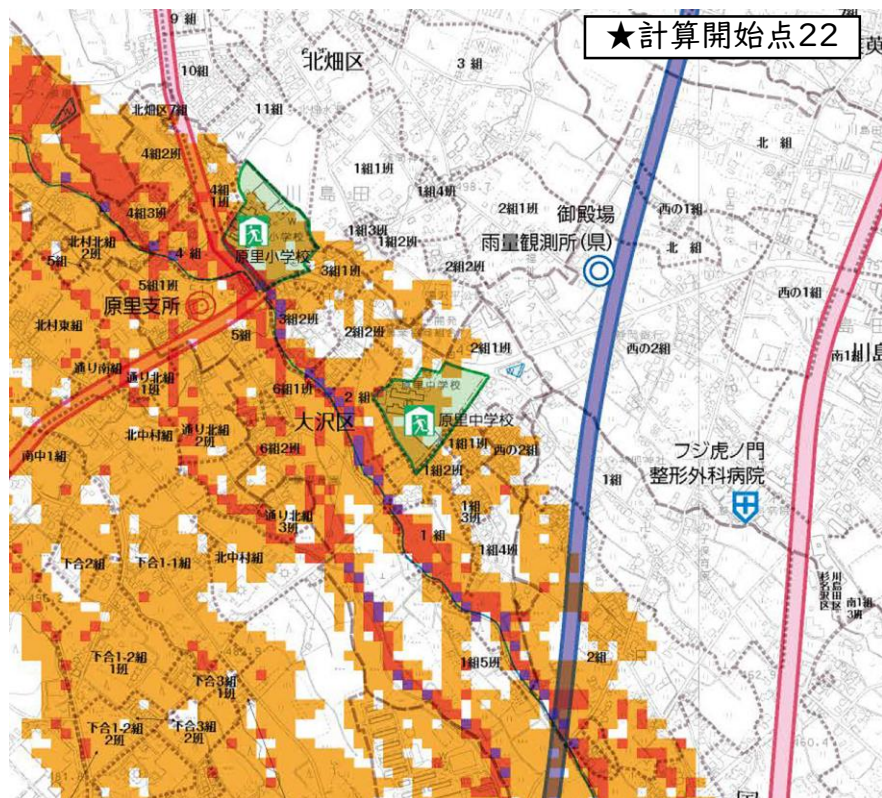


# 火山 融雪型火山泥流

## 融雪型火山泥流① ハザードマップで自宅の危険を確認し、記入

### ア 自宅の位置を確認しましょう

見えにくい場合は「御殿場市富士山融雪型火山泥流ドリルマップ」で確認しよう。



※出典：御殿場市富士山融雪型火山泥流ドリルマップ(危険度区分)

**融雪型火山泥流**

雪が積もっている時に噴火しそうになった場合に、沢や川には近寄らないようにする必要がある範囲です。  
(積もった雪が火砕流により溶かされた場合、発生した泥流が沢や川沿いであふれるおそれのある範囲を示しています。)

雪が積もっている季節に噴火が始まると、火砕流などの高温の岩で雪が解けて、斜面の土砂を取り込んで高速で流れ下ります。おもに谷底など低いところを流れますが、あふれて広がることもあります。山頂付近から一気に流れ下るので早めの避難が必要です。

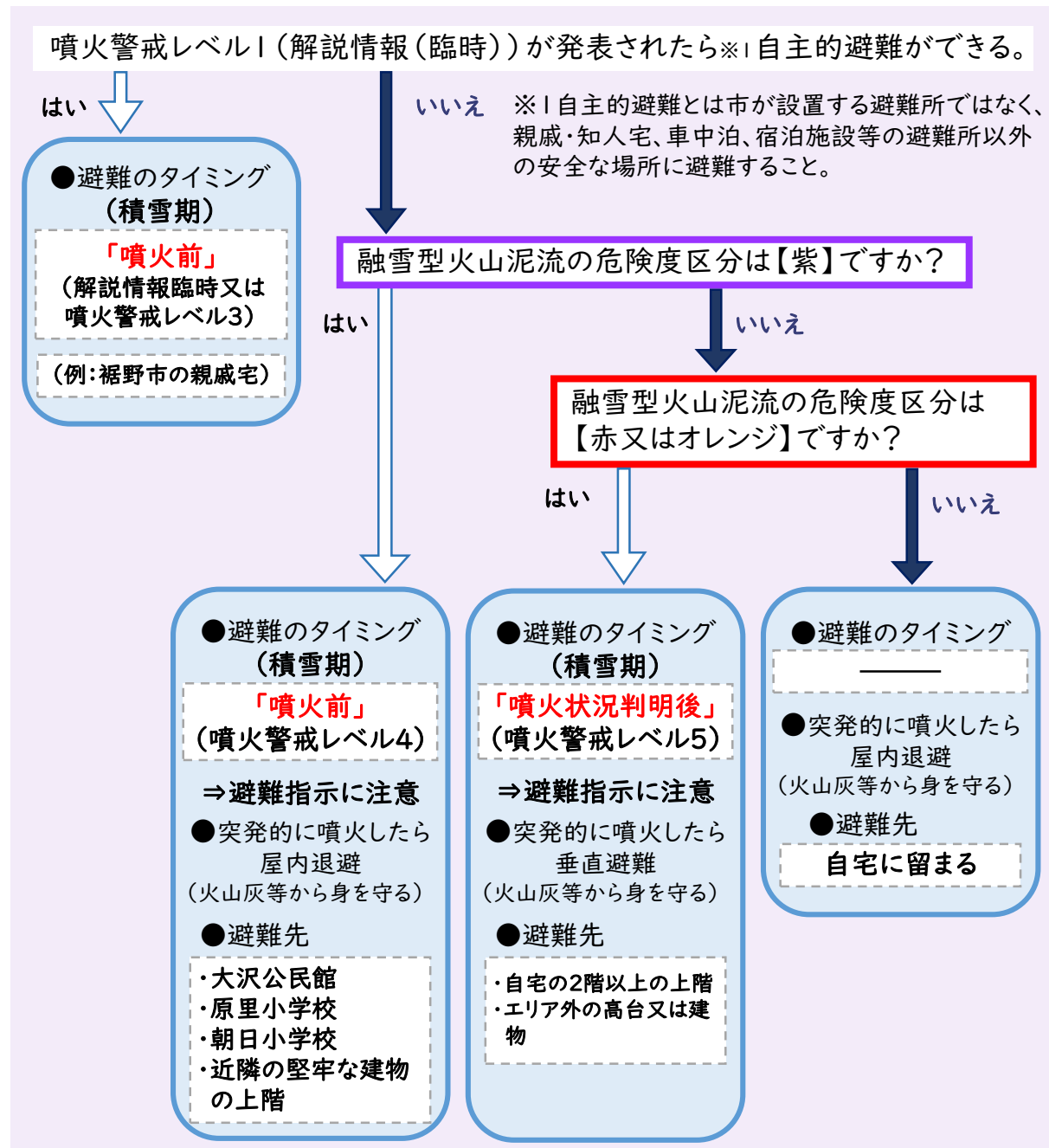
**危険度区分**

- 十分な注意を払った上で、徒歩による避難が可能な条件の区域
- 事前の避難または建物内での垂直避難が必要な区域
- 事前の避難が必要な区域

凡 例	
-----	区(班) 界
.....	組 界
■	市指定広域避難地
🏠	市指定広域避難所
🏥	救 護 病 院
🌧️	雨 量 観 測 所
🏛️	市 役 所 ・ 支 所
🚏	交 番 ・ 駐 在 所
🚒	消 防 署 ・ 分 署

## 融雪型火山泥流② 避難のタイミング、避難先、情報収集手段を確認し、記入

### ア 避難のタイミング・避難先を決め、「わたしの避難計画」に記入しましょう



### イ 情報収集手段を決め、「わたしの避難計画」に記入しましょう

避難情報や同報無線の放送、避難所の開設状況

- ・御殿場市公式LINE
- ・御殿場市ほっとメール

避難情報や噴火警報等

- ・静岡県防災アプリ
- ・その他アプリ

避難情報やニュース

- ・テレビ
  - ・ラジオ
- d** ボタンで避難情報表示

※市の公式LINEやほっとメール、県防災アプリについて、8ページに2次元コードを掲載しています。

### ① 上記、融雪型火山泥流の災害リスクを確認し、「わたしの避難計画」に記入しましょう